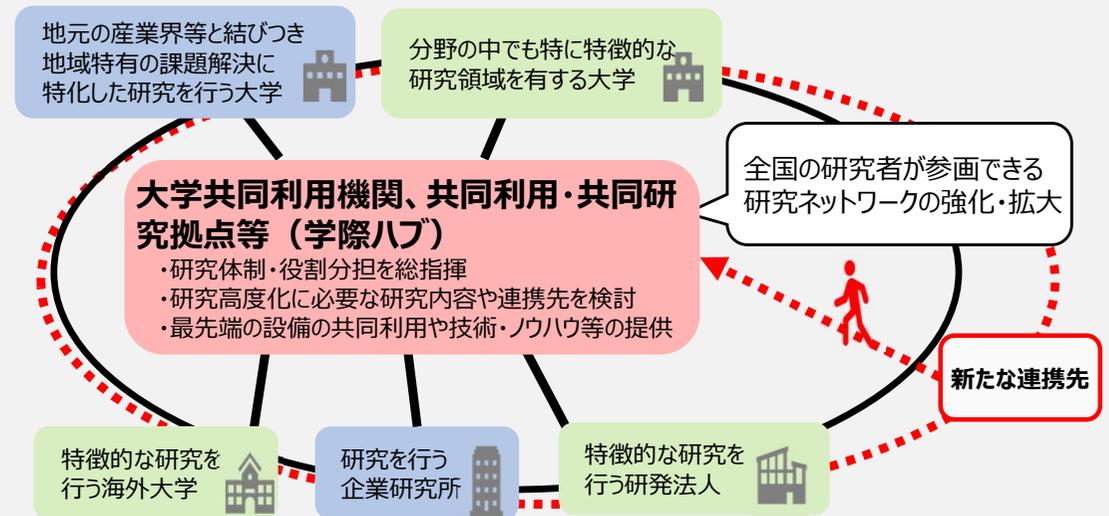


分野・組織の枠を超えた新しいネットワーク(学際ハブ)の形成促進

学際領域展開ハブ形成プログラム（令和6年度予算 5億円） ※令和5年度開始

個々の大学の枠を超えて形成された各研究分野の中核である大学共同利用機関、共同利用・共同研究拠点等をハブとして、分野の枠を超えた新しい学際研究領域のネットワークを形成し、新たな学際研究領域を開拓することで、我が国における研究の厚みを大きくするとともに、次世代の人材育成にも貢献する。



*学際的な共同研究費、共同研究マネジメント経費等を支援(人材育成や国際展開の観点を奨励)

*支援額については、1拠点あたり5千万円を基準に、プログラム予算の範囲内で、取組の内容・特性等を踏まえて決定

*ステージゲートを設定し、最長10年支援 *令和5年度は48件の申請から8件採択。令和6年度は2件の新規採択を予定

(検討事項)

- 事業実施機関における取組のフォローアップ
- 分野・組織の枠を超えたネットワーク拡大のための事業の中長期的展開

令和5年度 学際領域展開ハブ形成プログラム 採択機関一覧

	採択機関(中核機関)	参画機関	事業名(関連分野等※)
1	東北大学 金属材料研究所	東北大学学術資源研究公開センター 岩手大学 大阪公立大学 福島県立大学恐竜学研究所 島根大学 岡山大学文明動態学研究所 福井県年縞博物館	人文科学と材料科学が紡ぐ新知創造学際領域の形成 材料科学 人文科学(歴史・文化)
2	筑波大学 計算科学研究センター	量子科学技術研究開発機構関西量子科学研究所 北海道大学化学反応創成研究拠点 一般社団法人電気化学界面シミュレーションコンソーシアム トヨタ自動車株式会社 株式会社ウェザーニューズナウキャストセンター 日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター アヘッド・バイオコンピューティング株式会社 国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター エヌビディア合同会社エンタープライズ事業本部	AI 時代における計算科学の社会実装を実現する学際ハブ拠点形成 計算科学 物質材料科学 生命科学 地球環境科学
3	東京大学 物性研究所	名古屋大学・トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM) 名古屋工業大学・オプトバイオテクノロジー研究センター(OBtRC) 自然科学研究機構・生命創成探究センター(ExCELLS)	マルチスケール量子- 古典生命インターフェース研究 コンソーシアム 物性科学 量子化学 光生物学 生命科学
4	東京医科歯科大学 難治疾患研究所	東京都医学総合研究所 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター	多階層ストレス疾患の克服 基礎医学 生命科学 精神医学 心理学
5	金沢大学 がん進展制御研究所	東北大学加齢医学研究所 大阪大学微生物病研究所 慶應義塾大学先端生命科学研究所	健康寿命の延伸に向けた集合知プラットフォームの形成 がん 老化 炎症 代謝
6	大阪大学 核物理研究センター	大阪大学放射線科学基盤機構 国立研究開発法人理化学研究所仁科加速器科学研究センター 東北大学先端量子ビーム科学研究センター 量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所 量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所	RIコラボラティブ学際領域展開プラットフォーム 放射化学 原子核物理学 基礎研究 応用研究
7	九州大学 生体防御医学研究所	九州大学汎オミクス計測・計算科学センター 熊本大学発生医学研究所 京都大学医生物学研究所	4D システム発生・再生学イニシアティブ オミクス解析 発生生物学 オルガノイド研究
8	自然科学研究機構 生理学研究所	京都大学化学研究所 量子科学技術研究開発機構 大阪大学蛋白質研究所 新潟大学脳研究所	分子・生命・生理科学が融合した次世代新分野創成のためのスピン生命フロンティアハブの創設 自然科学(生理学、分子科学・生命科学) 生命科学 量子科学 心理学 臨床脳病態医学

※各事業の申請時の計画における主な関連分野等を文部科学省において記載したもの。緑色は採択機関、その他は参画機関等のもの。

令和6年度「学際領域展開ハブ形成プログラム」公募に関するスケジュール

令和6年

3月26日～5月24日 公募

5月下旬～8月頃 審査(書面・ヒアリング)

9月上旬頃 採択機関の決定・通知・公表

10月頃 事業開始

※10月以降、事業推進委員会において、今後のフォローアップに関する検討を予定